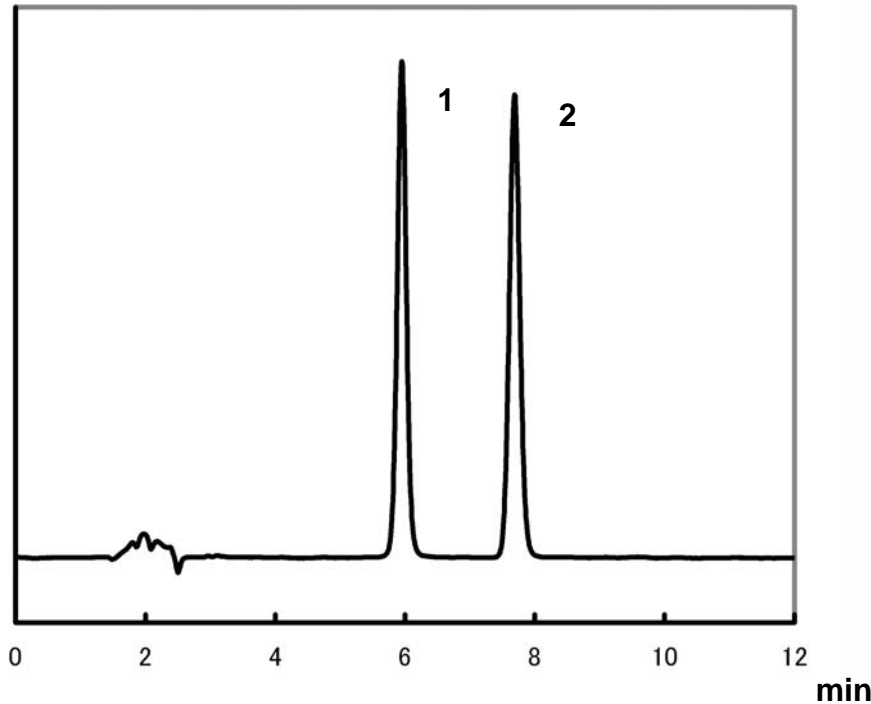




オウゴン(黄芩)の成分定量法:システム適合性

—第十六改正 日本薬局方より—



Column: TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6mmI.D. x 15cmL)

Column temp.: 50 °C

Eluent: H₃PO₄(1→146) : CH₃CN
=18:7

Flow rate: 1.0 mL/min

Detector: UV (277nm)

Injection vol.: 10 μ L

Concentration: 10 μ g/mL (Baicalin)

Samples:

1: Baicalin

2: Methyl *p*-hydroxybenzoate

$R_s = 6.2$



オウゴン(黄芩)

—第十六改正 日本薬局方より—

定量法 ……

試験条件

検出器: 紫外吸光光度計(測定波長: 277 nm)

カラム: 内径 4.6 mm、長さ 15 cm のステンレス管に 5 μ m の液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルを充てんする。

カラム温度: 50 °C 付近の一定温度

移動相: 薄めたリン酸(1→146) / アセトニトリル混液(18:7)

流量: バイカリンの保持時間が約 6分になるように調整する。



オウゴン(黄芩)

—第十六改正 日本薬局方より—

定量法 ……

試験条件

…

システム適合性

: バイカリン標準品1 mg、及びパラオキシ安息香酸メチル 2 mg をメタノールに溶かして100 mLとする。この液10 μ Lにつき、上記の条件で操作するとき、バイカリン、パラオキシ安息香酸メチルの順に溶出し、その分離度は3以上である。

オウゴン(黄芩)の成分定量

抽出法

試料(細断されたもの)0.5 g



移動相 100 mlを加える



超音波処理(180 min)



ろ過(マイシヨリディスクW-25-5)



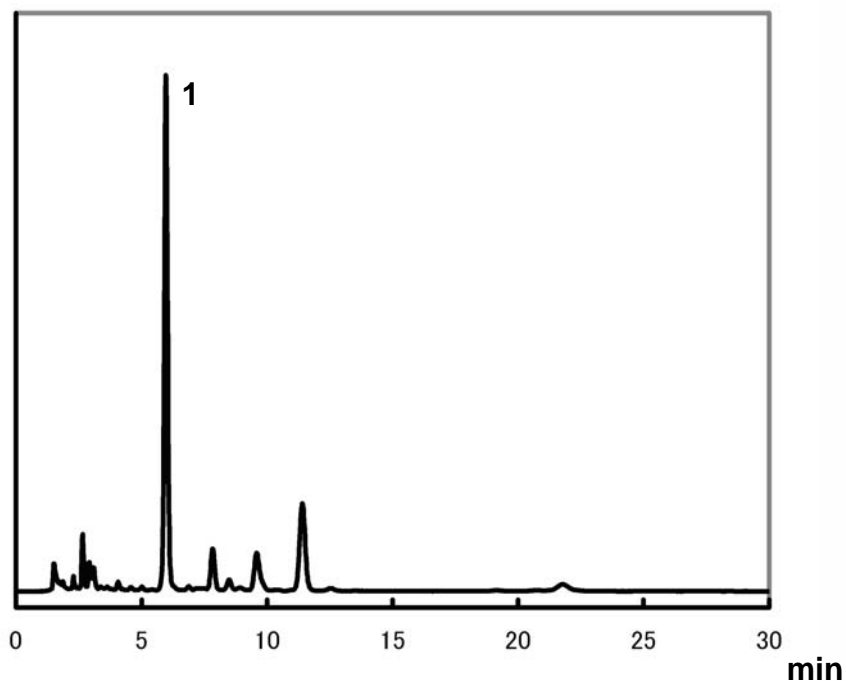
ろ液2 mlに 移動相18 mlを加える



HPLC



オウゴン(黄芩)の成分定量



Column: TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6mmI.D. x 15cmL)

Column temp.: 50 $^{\circ}$ C

Eluent: H₃PO₄(1 \rightarrow 146) : CH₃CN
=18:7

Flow rate: 1.0 mL/min

Detector: UV (277nm)

Injection vol.: 10 μ L

Peak :

1: Baicalin